



連合会は環境、安全、福祉、地域交流をテーマに活動しています。

(構成)

自治会: 北の台第二、北の台第四、香風、
栄、さつき会、深大寺東、
深大寺東第一、野ヶ谷第二団地
団 体: なかま・町づくり、タスクネット東京、
東町ガーデン、エンピツ広場、
住みやすい野ヶ谷の会、
子ども食堂深大寺東町

地元を少しでも、安全で暮らし易くするために・・・😊

4月6日から15日まで、全国の春の交通安全運動期間となります。
JAXA側歩道でテント設営、交差点横断歩道にて交通安全運動で活動します。
時間は8時半から1時間ほど。雨天時は中止になります。

4月から新入生、北ノ台小学校の通学路が危ない。

市立20校、私立2校の計22校について学校周辺の通学路を調査。北小周辺は道が狭く、通学路指定されるも居住者車両を除くとしていることから通り抜け車両が多い。独立した歩道がなく、子どもたちの安全を図るためのスクールゾーン規制もない。従来から通り抜け車両が多いと危険視されるも、子ども優先の安全対策は講じていない。

	学校名	児童数	スクールゾーン	歩道	通過車両
1	北ノ台	807	×	×	多い
3	上ノ原	902	○	○	多い
19	若葉	903	○	○	少ない
9	多摩川	714	○	○	少ない
14	染地	689	○	○	多い
2	深大寺	505	○	○	多い
8	富士見台	521	○	×	少ない



北小正門前は植物公園通りからの抜け道となっていて、朝夕の通学路には子どもたちの前を通る車が多い。

* 北小はこの4月から市内7校目の特別支援学級を開設、新たな子どもたちを迎えます。令和7年からはコミュニティスクールとなり未来の創り手となる子どもたちを支えるため、学校・家庭・地域が一層の連携・協働を図ることを必要としています。

ふじみ地区自治会等連合会の活動拡大

今年度からの新たな助成制度のもと、更なる展開・拡大を図ることを心掛けてきました。活動の紹介、連携、情報発信にも注力、会報の内容充実、配布も300部に拡大となりました。今後ともランチ調布を核に市境の特性を生かし、北部地域の活性化を図ることを引き続き目標にします。

①子ども食堂深大寺東町との協力、支援。

自治会を中心とした活動が難しい状況が続いている昨今、明確に目的を持ったグループとの接点は新たな地域貢献となるの思いから、引き続き積極的に交流を図りたいと思います。

②持ちよりバー(奥深)／ランチ調布への参加、交流。

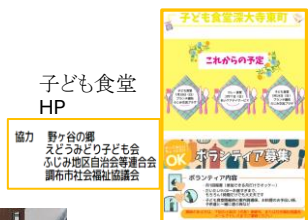
地域づくり、まちづくりに関心のある方々が集まり、懇談を通して地域を超えた相互発展に努めています。

(企画運営は合同会社パッチワークス)

昨年8月より毎月開催、今月で8回目。

毎回10人から20人が参加している。

- ・第8回の予定は、3/15(金)に地域の福祉活動を知る飲み会



子ども食堂 HP



持ちよりバー2月16日
テーマ: コーヒーの焙煎



CDC事業 深大寺ラボ 終了。4月から新体制でスタートへ



2/28(水)で営業を終了した、深大寺デジタルリビングラボからのメッセージです。……

昨日は、深大寺ラボの『お別れ会』に足を運んでいただいた方、ご都合が悪くメッセージをいただいた方、温かく見守っていただいた方、本当にありがとうございました。4月以降、運営が変わり、違う形でお店をオープンします。⇒ スマホ相談、パン焼菓子、健康測定、カフェ。



地域交通・ふれあい号 3年間の経過

継続中



「令和3年」さわやか福祉財団の助成				
対象：2月20日から令和4年1月まで				
さわやか地域助け合い事業（助成15万円）				
車両協力：				
あいケア、タスクネット東京				
令和3年	運行	距離	利用者	
	52	247	118	
「公益財団法人さわやか福祉財団」地域助け合い事業の助成を受けた活動結果が情報誌「さあ言おう2024年2月号」に掲載されました。				

「令和4年」タスクネット独自運行				
対象：その後2月より				
地域交通・ふれあい号FIIとして運行				
令和4年	運行	距離	利用者	
	32	220	53	

「令和5年」タスクネット独自運行				
地域交通・ふれあい号FIIとして継続				
令和5年	運行	距離	利用者	
	16	72	30	

2月ミニ講座

子どもたちと楽しむために・・・講師 TAMANMARUKAI

講師作成レジメ及び当会会報11月号を資料として講師が昨年の10月21日に野ヶ谷ふれあいの家及びしいの木公園にて開催の「TFVまつり」について総括講演を行っていただいた。

- ・20～22年の3年間自宅で行っていたお祭りを23年には参加人増加のため、上記会場に移行・拡大し、大人も子供も楽しめる会にした。
- ・参加募集はラインアカウンで行い、参加要件はアレルギーや持病のある子どもの被害を避けるため親子同伴とし、子どものみの参加は避けた。
- ・参加者には500円のチケットを買っていただき、そのチケットを使って食事や遊びができるようにした。内容はお菓子釣り、スーパーボール、ヨーヨー等。
- ・店員には大人が当たったが、子どもたちにも一部やってもらった。
- ・午前は室内で行い約70名、午後は公園内で行い約100人の参加があった。
- ・会計収支は均衡。無事に終了。反省点は自転車の整理。
- ・今後とも子どもたちが安心して遊べる場を提供したい。
- ・親も種々の問題を抱えており、地域課題を含め情報交換の場ともしたい。
- ・7月は水鉄砲大会、10月には祭り、その他昔遊びなどを企画している。



参加者の意見として昔遊びには昔の子どもが参加したらいい。また、羽目を外す子はどうかとの質問には、悪いことは悪いということも大切という回答があった。

TAMANMARUKAIとなかま・町づくり

12/13: クリスマスツリーづくり

2/21: お姫さままつり

高齢者と孫世代で交流、お互いに楽しいひと時を過ごすことができたと好評。次回の開も……。

